

青少年育成春日部市民会議だより



Ikusei

第28号

いくせい

令和6年度「家庭の日」ポスターコンクール



【最優秀賞】
「家族でにじ色花火」
上沖小 5年 横山 愛



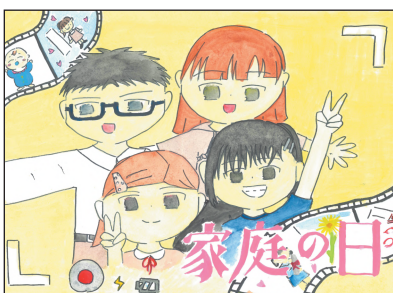
【優秀賞】
「家族で笑顔のスイカ」
小淵小 4年 大橋 奈央



【優秀賞】
「ぼくと家族とカブトムシ」
備後小 2年 福嶋 陽向



【優秀賞】
「家族一同「いただきます！」」
中野小 6年 東穂 あかり



【優秀賞】
「思い出を写真に、家庭の日」
大沼中 1年 原 柚風



【優秀賞】
「夏の思い出」
武里小 4年 佐々木 ひなた



【優秀賞】
「帰りで待っているのは」
飯沼中 2年 大森 みゆ



【優秀賞】
「おかあさんとおさあらい」
八木崎小 1年 藤野 美優奈



【優秀賞】
「この一瞬が一生の宝物」
春日部中 3年 小林 空



毎月第3日曜日は
「家庭の日」

忙しい毎日の生活の中では、家族みんながふれあう機会も薄れがちです。そこで、
家族みんなが温かくふれあう日として、埼玉県では毎月第3日曜日を「家庭の日」としています。

「ありがとう」 笑顔になれる その言葉

「少年の主張」作文コンクール・「家庭の日」ポスターコンクールで入賞した児童・生徒を代表し、武里南小学校 6 年篠崎春音さん、上沖小学校 5 年横山愛さんへ表彰状と記念品の贈呈を行いました。また、作文コンクール入賞の篠崎さんには、受賞作文の発表を行っていただきました。

各コンクールでは、市内小・中・義務教育学校を対象に募集を行い、作文応募数 2,816 作品、ポスター応募数 653 作品の中から入選作品が選ばれ、優秀作品を決定しました。

ポスターの優秀作品は、「家庭の日」啓発クリアファイルのデザインに採用し、入選作品を市役所に展示しました。



表彰式の様子
(表彰者と市民会議木村会長)

「少年の主張」作文コンクール入賞者

最優秀賞 篠崎 春音 (武里南小 6 年) みんなが希望をもって暮らせる世界に	優秀賞 齋藤 莉央 (春日部中 2 年) 私の人生
優秀賞 新井 心晴 (上沖小 6 年) 魅力あふれる本の世界	優秀賞 宮本 ゆずみ (武里中 3 年) 今日をどう生きるか
優秀賞 大橋 奈央 (小淵小 4 年) 心と感じようを大切に	
優秀賞 米沢 颯人 (南桜井小 6 年) 最高の人生にできるかい護士に	



その他入賞作品はこちら
(春日部市ホームページ)

【最優秀作文の紹介】

令和 6 年度「少年の主張」作文コンクール
市民会議選考会最優秀賞

みんなが希望をもって暮らせる世界に
春日部市立武里南小学校 6 年 篠崎 春音

「もし世界が百人の村だったら。この村の住人のうち、男の人は五十人で、女の人は五十人です。十六人は栄養が十分ではなく、そのうち一人は死にそうなほどです。でも二十一人は太りすぎです。」

昨年、SDGs について学んだ際、講師の先生が話してくれたある本の一節です。スクリーンに映し出される映像には、思いもよらない、ぼくの知らなかった世界の「現実」がありました。食べ物が一食しかかない人や明日の食事を心配しなくてはいけない人たち。栄養不足により、命の危険にさらされている人たち。

「栄養不足の人がいるのは、食べ物の生産量が足りていないからなのでしょうか。」

そう、講師の方がたずねました。答えは「いいえ」です。世界で一年間に生産される穀物の量は二十八億トン。これは世界の人たちが十分に食べられる量の二倍に当たるそうです。しかし、世界では毎年、食用に生産されている食料の三分の一に当たる十三億トンがゴミとして捨てられているそうです。あまりのショックに言葉が出ませんでした。ぼくは捨てている一人なのかもしれない。そう考えると胸のドキドキが収まりませんでした。

ぼくは、食料ゴミについて調べてみることにしました。ぼくのクラスでは、給食が残ることはほとんどありません。しかし、家の近くのゴミ捨て場をよく見ると、食べ物が散乱していました。中には、袋に入ったままくさってしまった野菜もありました。ぼくの家では食品ロスがあるのか疑問に思い、両親に聞いてみました。

「大体食べているけれど、絶対全部食べているわけではない

よ。」と教えてくれました。確かにぼく自身、食事を残してしまうことがあります。詳しく調べてみると、日本では、毎年捨てられる食料が二千七百七十五万トンあることや、その内、食べられるのに捨てられてしまう食料が四百七十二万トンもあることを知りました。これは、世界の食料援助量の四百八十万トンとほぼ同じです。この食べられるのに捨ててしまっている食料を不足している国の人たちの元に届くようにできれば、どれだけの人を救うことができるのでしょうか。

捨てられる食料の内、食べ残しが全体の三分の一を占めるそうです。食べ残しは食べる人が出すゴミです。誰でも食事をするのですから、この食べ残しはぼくたち一人一人の意識で減らすことができます。食べられる量を取り、残さず食べること。賞味期限の早いものから購入するようにすること。冷蔵庫の中を整理し、過じょうなたくわえを無くし、食べ切れる量を心がけること。考えれば、ぼくにもできることがたくさんあります。この一人一人の地道な心がけが、日本の「食品ロス」という問題に向き合う第一歩になると考えます。

SDGs の前文に「だれひとり取り残さないことを誓います」とあります。ぼくが今日を満足に過ごし、明日に希望を持って過ごせるのと同じように、どの国に生まれても、どの立場でも、だれひとりとして変わらず安心して「明日」をむかえられる世界にしたいです。そのために、世界で起きている課題を自分事としてとらえ、自分にできることを探していきたいです。みんなが暮らす「地球」。この地球が将来にわたって、だれにとっても暮らしやすく、希望あふれる星として続くために、国や宗教、あらゆる立場を越えて、共に考え、協力していくことが必要です。ぼくもその一員としての自覚を持ち、「食品ロス」ゼロを目指して自分にできることから取り組んでいきます。

「もし世界が百人の村だったら。村の人々はみんなお腹が満たされ、明日を夢見て眠ります。」

そんな世界の実現は、ぼくたち一人一人の行動に委ねられているのではないのでしょうか。



株式会社 エヌシー・フードシステム

春日部市増富 2 4 2 - 4

大恒建設株式会社

〒344-0046 春日部市上蛭田462番地7

TEL:(048)754-3581 FAX:(048)752-7781

環境浄化活動講演会

R7.1.26

会員の資質向上を目的に、令和6年度環境浄化活動講演会を開催しました。「加速するネット社会、現状とこれから～いまを生きるこどもたちと考える～」と題し、埼玉県ネットアドバイザーの吉田理子先生にご講演をいただきました。

後半には、青少年相談員の学生2名を交えたパネルディスカッションが行われ、活発な議論が展開されました。デジタルネイティブ世代の生の声を聞き、ネットに対するこどもたちの考え方やこどもたちへの接し方について理解が深まりました。



講演会の様子

非行防止キャンペーン

R6.7-8

青少年の地域での見守りを促進するため、環境浄化部会員が啓発品を配布しました。啓発品の配布を通じて、市民の意識向上を図り、青少年が健やかに育つ社会となるように活動しています。

いじめやネット上での誹謗中傷などの被害・トラブルの際は、一人で悩まず家族や先生に相談してください。



キャンペーンの様子



困ったときの相談先
or 窓口はこちら→



かすかべ郷土かるた大会

R6.11.17

中央公民館にて、第32回かすかべ郷土かるた大会を開催しました。仲間づくりの更なる広がり、郷土への愛着を育むことを目的に開催しています。今年度も小・義務教育学校4、5、6年生を対象に行いました。

当日は、26チーム77人の児童の参加があり、チームワークと気迫が前面に出た熱戦が繰り広げられました。こどもたちにとっても、仲間とともに協力し戦い抜いた良い経験になったことと思います。

また、運営スタッフとして多くのボランティアの方にご協力をいただきました。今後もよりよい大会になるよう、こどもたちの意見を取り入れつつ大会の運営に努めて参ります。



入賞チーム



試合の様子

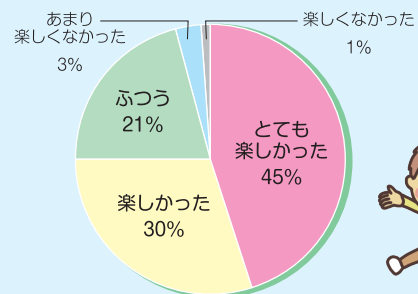
第32回かすかべ郷土かるた大会入賞チーム

優勝	ジャスト（武里小学校 6年）
準優勝	アイスクリーム（武里西小学校 5年）
3位	カルピス（上沖小学校 6年）
4位	MUY（立野小学校 5年）

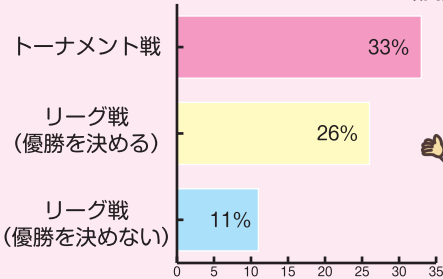
第32回

かすかべ郷土かるた大会参加者アンケート

〈大会は楽しかったですか？〉



〈来年も参加したいと思うのはどんな大会ですか？〉 (複数回答可)



NAKANO

株式会社 中野組

〒344-0065 埼玉県春日部市谷原2丁目12-9

TEL 048-761-1811 FAX 048-761-1558

殺菌輸送 一般貸切運送 倉庫保管 医療機器輸送

HONZAWA

(有)本澤運送

〒344-0117 春日部市金崎910 TEL048-746-6812



快適に 健康に 暮らす

高性能住宅

(株)コダマホーム

埼玉県春日部市緑町5-7-27

048-731-1166



見守ろう 未来へ続く 我が子の心

「どうぶつしんちょうそくてい」等多数の絵本執筆や「きょうりゅうかくれんぼ」の翻訳をも手掛ける人気読み聞かせ師の聞かせ屋。けいたろう先生をお招きし、「親子で楽しむおはなし会」を春日部市役所ひだまりホールにて開催しました。今回は昨年度を大幅に超えるお申度をいただきました。様々な種類の絵本の読み聞かせに加え、絵本の読み方や紹介もいただき、ちびっこはもちろん、我々大人もより楽しむことができました。

これを機に、本に親しむ第一歩である読み聞かせが、家庭で少しずつでも根付いてくれれば嬉しく思います。



公演の様子▶



連携活動事業

R6.12.8

東京大学サイエンスコミュニケーションサークルCASTの皆さんをお迎えし、「親子サイエンスショー～親子で体感！音のふしぎ～」を開催しました。

紙コップを使った音の実験や、客席を巻き込んだ大掛かりな空気砲の実験など、楽しくて勉強になる内容でした。

この事業は、親子の体験活動の機会創出を目的に、春日部市青少年育成推進員協議会・春日部市PTA連合会・公益社団法人春日部法人会春日部支部と連携し、春日部市と共催で行っています。



サイエンスショーの様子

新会長挨拶

本年度より、前任の小保方会長から会長を引き継ぎました木村浩と申します。

地域でのつながりが薄れつつある昨今ですが、全ての子ども達が夢や希望を持って健やかに成長・自立・活躍できるように支えていくことは、我々の責務であると考えております。

不慣れですが、会員の皆様のお力をお借りしつつ、春日部市の青少年の健全育成を推進して参りますので、よろしくお願いいたします。



新会長 木村 浩

わたしたちは市民会議に参加しています。(正会員)

(R6.12.31 時点)

- 粕壁地区自治会連合会
- 内牧地区自治会連合会
- 豊春地区自治会連合会
- 武里地区自治会連合会
- 幸松地区自治会連合会
- 豊野地区自治会連合会
- 武里団地五街区町会
- 庄和地区自治会連合会
- 春日部中学校区青少年を育てる会
- 幸松地区少年を守る会
- 豊野地区少年育成会
- 春日部市青少年育成推進員協議会

- 春日部市青少年相談員協議会
- 春日部市子ども会育成連絡協議会
- 春日部ボーイスカウト連絡協議会
- 春日部市ガールスカウト連絡会
- 春日部市スポーツ少年団本部
- 春日部市民生委員・児童委員協議会
- 春日部地区保護司会春日部支部
- 春日部地区更生保護女性会
- 春日部市レクリエーション協会
- 春日部市スポーツ協会
- (社)春日部市社会福祉協議会
- 春日部市いきいきクラブ連合会

- 春日部市小学校長会
- 春日部市中学校長会
- 春日部市PTA連合会
- 春日部商工会議所
- (公社)春日部青年会議所
- 春日部市文化連合会
- 南彩農業協同組合
- 春日部おやこ劇場
- よいこと運動をすすめる会
- 自然食の店あべ
- (株)佐藤不動産
- 個人 15名

わたしたちは市民会議を応援しています。(賛助会員)

(R6.12.31 時点)

- 昭和建设(株)
- 大恒建設(株)
- (株)千葉工業
- (株)中野組
- 春日部市建築十日会
- 共栄衛生(有)
- 春日部市建設業安全協会
- 春日部環境衛生事業協同組合

- 春日部たばこ小売人会
- 春日部ロータリークラブ
- 春日部西ロータリークラブ
- 春日部南ロータリークラブ
- 春日部イブニングロータリークラブ
- 埼玉県書店商業組合春日部支部
- 春日部小売酒販組合春日部支部
- 春日部市商業協同組合

- 春日部市商店会連合会
- (一社)春日部市観光協会
- 川口信用金庫一ノ割支店
- 春日部市吟道連盟
- 個人 1名

青少年育成春日部市民会議の紹介 / 会員募集

青少年育成春日部市民会議は、次代を担う青少年の健全育成を市民が主体となって推進するため、様々な団体・個人が協力して事業の企画・運営を行っております。詳しくは事務局までお問い合わせください。

○年会費

法人会員、個人会員、個人賛助会員 1口 1,000円

法人賛助会員 1口 2,000円

ホームページ

活動報告や各コンクール入賞作品などを掲載しております。

右記二次元バーコードからは是非ご覧ください。

